

社会への取り組み

地域社会を支える。

人と人との絆を大切にして、
地域社会を支え続けます。



三重交通 一身田大里線
(三重県津市)

■ お客様のために



■ バリアフリーバスの導入

三重交通(株)	名阪近鉄バス(株)	三交伊勢志摩交通(株)
三重急行自動車(株)	八風バス(株)	

三重交通グループバス会社5社(三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))では、高齢化社会、福祉社会と言われる中「人にやさしいバス」として、お年寄りや障がい者の方、お子様にも乗降しやすいノンステップバスや車いす対応のバス、リフト付観光バスを積極的に導入しています。



ノンステップバス(スロープ)

車いす対応バス

リフト付観光バス

■ ヘルプマークの啓発

三重交通(株)	名阪近鉄バス(株)	三交伊勢志摩交通(株)
三重急行自動車(株)	八風バス(株)	

三重交通グループバス会社5社(三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))は、外見からはわからない障がいや病気の方への配慮や援助の必要を周囲に知らせる「ヘルプマーク」のステッカーを各路線バスのバス車内の優先座席付近に貼付し、本取組みの啓発と協力をお願いしています。



ヘルプマークの掲示

■ 運転免許返納割引の実施

三重交通(株)	名阪近鉄バス(株)	三交伊勢志摩交通(株)
三重急行自動車(株)	八風バス(株)	

三重交通グループバス会社5社(三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))では、運転免許返納者を対象としたバス運賃割引制度を実施しています。

(※名阪近鉄バス(株)は下記内容①のみ)

<割引制度の内容(運転経歴証明書の提示が必要)>

- ①本人及び同伴者1名のバス運賃が1乗車毎に半額(他割引と併用不可)
- ②フリー定期券「セーフティーパス」の購入が可能

■ 「シルバーエミカ」の利用開始

三重交通(株)	三交伊勢志摩交通(株)	三重急行自動車(株)
八風バス(株)		

三重交通グループバス会社4社(三重交通(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))は2017年9月より、津市と連携して「津市高齢者外出支援事業」に取り組み、「シルバーエミカ」の利用を開始しました。

「シルバーエミカ」は津市が作成した交通系ICカードで、津市内に在住の65歳以上の方を対象に、マイナンバーカード提示による申請で無償交付するカードです。このカードには、津市により三重交通グループの4社路線バスで利用できる乗車ポイント2,000円分が付与され、さらに津市内コミュニティバスにはシルバーエミカ提示により無償で乗車いただけます。事業初年度である2017年度から2018年度の交付枚数は8,165枚で、現在も継続して交付を行っています。



シルバーエミカ

■ バリアフリー対策の推進

(株)三交イン

(株)三交インでは、ご高齢や障がいを持つお客様に安心してホテルでの滞在をお楽しみいただくための取組みを進めています。

9ホテルでユニバーサルルームの提供やシャワーチェアの設置をしているほか、全ホテルで車椅子ご利用のお客様のスムーズな移動のためホテル出入り口のスロープ化、車椅子の貸し出しなどバリアフリー対策を推進しています。



シャワーチェア



ユニバーサルルーム

■ 障がい者用の教習車両による教習を実施

(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクールは、脱着可能な旋回式ハンドルノブや左足アクセル、レバー式のアクセル・ブレーキ車両等、身体の障がいに対応できる専用車両を備え、教習を行い、難聴者については手話による学科教習を取り入れています。また、建物の入り口にスロープと手摺りを設置し、車椅子を使用する方へのバリアフリー化にも取り組んでいます。



障がい者用教習車



障がい車用教習車

■ エミカIC 定期券発売開始

三重交通(株)

三交伊勢志摩交通(株)

三重急行自動車(株)

八風バス(株)

三重交通グループバス会社4社(三重交通(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))は、2018年8月よりこれまで紙券であった通勤定期券、通学定期券、セーフティーパスをICカード化し、「エミカIC定期券」として発売を開始しました。定期券のIC化により、連続しない2区間を1枚で利用できるようになり、またチャージしておけば乗り越しも自動で支払うことができ、利便性向上に繋がっています。



エミカIC定期券

■ バスロケーションシステムの拡充

三重交通(株)

三重交通(株)は2019年3月28日より、スマートフォンやパソコン、携帯電話から路線バスの現在位置がすぐに確認できる三重交通バスロケーションシステム「Bus-Vision」をリニューアルしました。検索対象エリアをこれまでの四日市・鈴鹿・亀山・津に加え、新たに桑名エリアを拡大したほか、多言語案内(英語、中国語「繁体字・簡体字」、韓国語)や地図からの検索(最寄りのバス停を表示)、接近メール配信など、便利な新機能を追加しました。



バスロケーションシステム画面

■ タブレットを使用したガイド案内開始

名阪近鉄バス(株)

名阪近鉄バス(株)は、2018年より観光バス車内でタブレットを使ったガイド案内を行っています。「Evernote Business」搭載のタブレットと車載モニターを連動させ、お客様や目的に合わせたリアルタイムな情報をよりわかりやすく提供しています。



タブレットを使ったガイド案内

■ インバウンド向けバスの導入

名阪近鉄バス(株)

名阪近鉄バス(株)は、主に訪日外国人観光客などの団体客に対応するため、大型ラゲージスペースやWi-Fi搭載、USBポートを設置した中型バス「ポーター」を2017年4月から導入し、利便性向上に努めています。



ポーター荷物室ドア

■ 台湾・猫空(マオコン)ロープウェイと友好協定締結

御在所ロープウェイ(株)

御在所ロープウェイ(株)は、台湾で最長の路線をもつ猫空(マオコン)ロープウェイと認知度向上、相互誘客を目的に、2018年5月、双方にとって初となる友好協定を締結しました。

相互誘客の取組みとして、お互いのポスターやパンフレットを設置し、そのパンフレットを持参すれば割引サービスを受ける事ができます。今後は、三重県と台北市との観光交流の架け橋となるように、相互PRなどを通して友好関係を深めてまいります。



猫空ロープウェイとの調印式の様子

■ お客様のために

■ 観光バスにフリー Wi-Fi 搭載

三重交通(株)

名阪近鉄バス(株)

三重交通(株)では、2018年4月より、訪日外国人観光客をはじめとするお客様の利便性向上を目的として、公衆無線LANサービス「MieKotsu Free Wi-Fi」の利用路線を拡大し、高速バスなど全12路線に導入しています。また、三重県が推進する公衆無線LAN事業「Free WiFi-MIE」、およびエヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社が提供する認証アプリ「Japan Connected-free Wi-Fi」もご利用いただけます。

名阪近鉄バス(株)は、観光バスのほぼ全車にWi-Fi機器を搭載し、2019年7月1日より無料利用サービスを本格的に開始しました。また、2018年2月に運行開始した「セントレア京都線」においてもフリーWi-Fiサービスを行っています。



三重交通車内
Free Wi-Fi案内



名阪近鉄バス車内
Wi-Fi案内

■ 外国語表記フロア案内パネル

(株)三交クリエイティブライフ

東急ハンズANNEX店では、外国人のお客様へ向けたサービス向上の一環として、外国語表記(3種2カ国語:英語、北京語、広東語)のフロア案内ボードを2017年7月より設置しています。客数全体の約1割を占める外国人旅行者が、よりスムーズにお買物ができればとの考えで各フロアのエスカレーター付近など計10カ所に設置されています。



外国語表記フロア案内パネル

■ おもてなし規格認証取得

(株)三交イン

(株)三交インは、2016年3月より国内サービス産業事業者のサービス品質を「見える化」するため経済産業省が創設した「おもてなし規格認証2019」の紅認証に全ホテルを登録しています。



おもてなし規格認証マーク

■ おもてなしの心でお客様に感動していただく接客を提供

三重県観光開発(株)

三重県観光開発(株)は「PERFECTサービス」の追求をコンセプトに、常にお客様の立場に立ち、お客様に感動を与えるサービスの提供を心がけています。外部調査によると顧客満足調査において、パーキングエリア全ての店舗でA評価以上となり、お客様からも多くのお褒めの言葉をいただいております。



伊勢自動車道 嬉野PA(下り線)での接客の様子

■ 産業観光バスツアーの実施

名阪近鉄旅行(株)

名阪近鉄旅行(株)は、地元中部圏における企業や産業の魅力や歴史を楽しく学べる「産業観光バスツアー」を実施しています。ツアーでは、生活を支える「ものづくり」の重要性を啓発したり、文化的側面からの産業振興等社会的意義のある見学先を取り入れ、年間700名以上が参加しています。



産業観光バスツアー

■ 「バスの日」利用促進イベント実施

三重交通(株)

名阪近鉄バス(株)

三交伊勢志摩交通(株)

三重急行自動車(株)

八風バス(株)

三重交通グループバス会社では、毎年9月20日の「バスの日」を記念してバスの利用促進PR活動を行っています。2018年は各バス会社が三重県内の主要駅(津駅、四日市駅など)や、名古屋駅、大垣駅周辺で日本バス協会のキャラクターがあらわれたグッズの配布を行う等、バスの利用促進を呼び掛けました。



バスの日PR活動(津駅前)